

令和4年度

自己点検評価

学校法人 九州総合学院
九州工科自動車専門学校

学校の教育目標

本校は「より高い人格，練磨された技能」を教育方針とし，めざましい技術革新のつづく現代社会に十分対応できる人材の育成及び未来の自動車整備業界を担う人材の育成を目的とする。

評価項目の達成及び取組状況

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、
やや不適切・・・2、不適切・・・1

1 教育理念・目標	
理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)	
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	3.31
学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	3.20
教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	3.20
学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	3.21
教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者とそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	3.21
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか (学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	2.71
学校における職業教育の特色は明確になっているか	3.27
各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか	3.43

中期的(3～5年程度)な視点で、学校の将来構想を描いているか	2.47
2 学校運営	
運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)	
教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	2.56
運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	2.53
事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)	
運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	2.33
学校の年間スケジュールはあるか	3.43
事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいるか	2.20
事業計画の執行状況を確認しているか、または確認する体制があるか	2.30
運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)	
寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	2.88
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	2.83
組織機能図があるか	3.31
運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に行われているか	3.54
理事会・評議員会の議事録は公開されているか	2.73
教職員(組織の構成員)それぞれの職務分掌が文書化されているか	2.86
意思決定システムを整備しているか	2.55

出退勤管理簿があるか	3.62
教職員の健康診断がされているか	3.86
施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	2.73
教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)	
資格・要件を備えた教員を確保しているか	3.56
現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、 または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	2.80
授業評価の実施・評価体制はあるか	3.00
教員の組織体制を整備しているか	3.00
全ての教員(専任・兼任)に対して、当該学習分野又はスキル分野に関する必要なコンピテンスを有しているかを評価し、それらの評価結果を記録しているか	2.43
教員・講師は、経験を有し、日本国内において認知されている教授資格を持っている、又は認知されている講師養成訓練を受けているか	3.27
教員・講師に対して、ニーズ分析の結果に関する情報を十分に知らせているか(学生のニーズ、求人企業のニーズ等)	2.69
代講が必要な場合、適格な教員・講師が対応できるように手配し、当該教員・講師に授業の準備及び実施について指導しているか	2.85
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.79
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	2.85
教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	2.69
[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	2.67
教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、 <u>専門能力開発の計画を作成しているか</u> (教職員研修計画の作成)	2.36
教員の資質向上への取組を行っているか	2.50

県専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援しているか	3.00
[職業実践専門課程]教員の実務卓越性及び教育指導力向上のため、研修計画を実施して組織的に実施していますか	2.36
校内研修(OJT)を行っているか	1.75
企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援しているか	2.79
教員・講師に対して、学習指導のための教育訓練や教材の利用についての訓練を実施しているか	2.14
教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	1.47
教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	2.09
事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか	2.11
事務職員(学習サービスの提供に関わる教員・講師以外の職員)は、自らの職務をやり遂げるために必要なコンピテンス及び適格性を有しているか	2.89
人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)	
人事に関する制度を整備しているか	2.64
給与に関する制度を整備しているか	2.50
昇給・昇格制度は文書化されているか	2.00
採用制度は文書化されているか	2.30
情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか (情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	2.92
3 教育活動	
目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)	

教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	2.79
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.07
教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	2.64
教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)	
教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.00
講義および実習に関するシラバスは作成されているか	3.08
各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	2.69
シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	3.00
授業はシラバスに基づいて授業が展開されているか。また学校構成員(すべての教員、職員、学生)に周知を図っているか	2.57
教育課程(カリキュラム)は、事前に学生に開示されているか	3.14
[職業実践専門課程]修業年限は2年以上となっているか	3.86
[職業実践専門課程]総授業時数は1,700時間以上または総単位数が62単位以上となっているか	3.86
シラバス(作成されていればコマシラバス)には到達目標が記載されているか(Can-Doを意識した到達目標の明示)	2.92
学習サービスの設計時に、予定しているモニタリング及び評価の手順を明確にしているか	2.27
実技・実習が講義と連動していたり、講師と学習者の比率をカリキュラム設計時に考慮するなど、効果的学習に配慮されているか	2.92
適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	3.15
質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	2.69
学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	2.67

評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	2.67
質保証を目的とした授業の評価にあたり、アセスメント結果(学修成果)のレビューを取り入れているか(アセスメント結果を、当初の目標と比較して評価しているか)	2.20
カリキュラムを設計又は見直す際に、過去に提供した類似の学習サービスに関する評価の結果を考慮しているか	2.89
カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	1.89
カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	1.89
カリキュラム設計及び開発の経験を有している、もしくは訓練を受けたファシリテーターなどが、カリキュラムの設計及び開発を担当しているか	1.78
学習教材は、学習内容の実際の有用性を考慮した実践的かつ最新のものであり、社会的ニーズ、文化的ニーズ及び学習者の背景を考慮して選択されているか	2.64
少なくとも年1回、カリキュラム、学習教材及びアセスメント教材の見直しを行っているか	2.50
学内で使用又は開発した学習リソース(資源)の出典及び著作権について、適正に処理できているか	2.82
教員・講師及び学習者に対して、印刷教材・電子教材の複写及び利用に関する規則について情報提供しているか	3.09
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2.91
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	3.36
[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	3.64
企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	4.00
企業・地域・行政との連携を図っているか	3.42
他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	2.50
県内の人材を活用して、授業等を行っているか	3.31
県内の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っているか	2.85

学生が県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っているか	2.00
公共のマナーについて、教育・指導しているか	3.23
交通安全教育を行っているか(交通事故死者数全国ワースト上位からの脱却を図るべく教育を行っているか)※ 地域の特性を活かした教育の例	3.17
成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.46
学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	3.54
各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	3.33
[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	3.00
作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	3.27
アセスメントの結果は、公平性、透明性及び守秘義務の原則に鑑みて、確立された権限又は正当な承諾を得た者のみ閲覧可能とされているか(閲覧制限)	3.25
資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	3.38
資格・免許取得のための指導体制はあるか	3.38
カリキュラムや授業計画(シラバス)は文書化またはデータ化し、学生に配付しているか	3.29
キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)	
キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	3.08
卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果を把握しているか。また、それを踏まえ教育活動等の改善を図っているか	3.20
キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」(答申)(平成23年1月31日)の内容を参照していますか	2.22

キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫しているか	3.11
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	2.11
リメディアル(導入前教育・補習)教育を行っているか	2.67
学習参加の前提としているスキルや要件などに不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	2.45
4 学修成果・教育成果	
学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)	
コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	3.13
学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	3.22
コースの開始前又は開始時に、学習する内容に関して学習者が有するコンピテンスのレベルについて、アセスメントを行っているか	2.25
要請があった場合には、学習者又はスポンサーに対して、a) 学習サービスの名称及び目的やb) 指導時間数、c) 達成度などの情報を含む修了証明書を提供しているか	3.44
就職率(就職率の向上が図られているか)	
就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	3.54
学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	3.62
学生の就職活動に関する記録がなされているか	3.43
対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	3.77
学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	3.36
資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)	
資格取得率の向上が図られているか (目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	3.38

資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	3.42
資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	3.38
資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	3.33
資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	3.62
資格等の取得率向上のための対策を講じているか	3.31
社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	2.67
卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか	2.27
卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握しているか	2.55
5 学生支援	
修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)	
学生への修学支援を適切に行っているか	3.50
就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)	
進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人(保護者)に周知されているか)	3.55
キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか	2.30
就職担当部門と担任教員との連携は図られているか	3.64
関連業界への就職率の向上は図られているか	3.64
就職等に関する支援部署・相談部署(就職担当部門)はあるか	3.18

より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っているか	2.09
早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明しているか	3.08
県内への就職率の向上は図られているか	3.00
企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開しているか	3.62
就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励しているか	3.85
履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けているか、または指導しているか	3.79
学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)	
学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	2.36
学生の面談・相談記録があるか	2.36
入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っているか	2.91
いじめや孤立を早期に発見する体制があるか	2.55
いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがあるか	2.82
留学生に対する相談体制を整備しているか	3.27
学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)	
奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.43
公的支援制度の利用について、学生・保証人(保護者)に案内、情報提供しているか	3.29
学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等はあるか	3.67
給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っているか	3.36

学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	3.50
有所見者の再健診について適切に対応しているか	3.33
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.00
学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	3.50
遠隔地からの学生のための寮を整備しているか、またはアパート・マンションの紹介等をしているか	3.14
子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えているか	2.78
学習に関する要望、学習に関する要望を取り巻く状況及び通学の障害となる要因(距離や費用等)を理解し、解決に向けた提案を行っているか	2.77
中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)	
退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	3.08
退学率の目標を設定しているか	3.31
退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	3.08
退学者数を公表しているか	3.10
中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握しているか	3.15
中途退学防止のための対策を講じているか	3.08
保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)	
保証人(保護者)と適切に連携しているか(保証人のニーズを把握しているか)	3.09
保証人(保護者)との計画的な相談会・面談を行っているか	3.18
緊急時の保証人(保護者)等との連絡体制を確保しているか	3.36

成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談しているか	3.64
保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えているか	3.36
卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)	
卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	2.69
学校情報を卒業生に知らせているか(HP・学校便り等)	3.00
学校は同窓会との連携を図っているか	3.45
卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	1.67
卒業生への資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか	2.42
産学連携による卒後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	1.90
社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.64
大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定しているか	2.70
教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めているか	3.54
6 教育環境	
施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)	
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	2.79
学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	1.62
教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	2.50
図書室・図書コーナーがあり、図書館サービスは十分に機能しているか	1.29

学習環境として外部組織が管理する施設・設備を用いる際には、必要となる最小限の要件を特定し、提示しているか	2.00
図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	1.33
分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	3.43
学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	2.64
施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	2.46
学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか）	
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.31
実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	3.27
校外実習等についての成績評価基準を明確に決めているか	3.42
校外実習等は、教育課程の中に組込まれているか	3.77
校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知しているか	3.33
防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）	
防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	2.33
防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	3.73
防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ているか、また必要に応じそれらの計画を変更しているか	3.09
施設・設備の耐震化を図っているか	2.56
定期的に防災訓練を実施しているか	1.56
学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っているか	1.44

県シェイクアウト(県民いっせ地震防災行動訓練)や各市・町が行う防災訓練等に参加しているか	1.21
7 学生の受入れ募集	
学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)	
学生募集活動は、適正に行われているか	3.67
入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	3.31
学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	3.47
学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	3.86
高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っているか	3.64
学校運営責任者の情報や、教員・講師の適格性・経験などの情報を提供しているか	3.45
入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	3.62
学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	3.85
入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか	3.31
体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹介をしているか	3.87
学習者の満足度に関するフィードバックを入手する手順、並びに彼らの要求、提案及び苦情に対応する手順など、学校生活での支援体制について入学前に伝えているか	3.18
教授資格、教歴及び背景など、授業や実習を担当する教員・講師のプロフィールについて、オープンキャンパスなどで紹介しているか	3.07
学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	2.64
教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、オリエンテーションなどで学校側の義務と責任を学生と保証人(保護者)に案内しているか	3.08
入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)	

学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	3.79
学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	3.57
入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	3.15
社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れているか	3.77
履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	3.69
学納金(学納金は妥当なものとなっているか)	
学納金は妥当なものとなっているか	3.38
学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	3.54
経費内容に対応し、学納金を算定しているか	3.75
入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応しているか	3.90
教育訓練給付制度(一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付)を利用できるよう取組んでいるか	3.83
学習者又はスポンサーから要請があった場合には、支払の証明を提供しているか	3.70
8 教育の内部質保証システム	
関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)	
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.60
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.70
関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	3.70
所轄官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っているか	3.82

セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規定を文書化し、対策を立て実行しているか	2.18
個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)	
学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	3.17
個人情報保護規程が文書化されているか	2.82
個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	3.00
リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じているか	2.82
学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)	
学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	3.20
自己点検・評価報告書にまとめているか (自己点検・評価報告書があるか)	3.54
自己点検・評価の組織があるか	3.36
実施のための組織体制を整備し、定期的に取り組んでいるか	2.75
学校評価の目的(何のために学校評価をするか)が、全ての教職員に浸透していたか	2.64
学校評価を積極的に実施できたか(受動的になったり、義務感でやっていなかったか)	2.60
評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めたか	2.77
評価の範囲、目標、根拠、基準、方法及びスケジュールを含む、モニタリング及び評価の手段などを考慮し、モニタリング及び評価のプロセスを設計しているか	2.75
適切な評価体制を有し、学校評価(学習サービスの評価)が実施されているか(適格者によるモニタリング及び評価を実施できているか)	2.75
学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取り組みを行っているか	2.78
学校関係者評価を適正に実施運用するためのルールが明文化されているか	2.50

学校関係者評価を実施するための組織体制を整備しているか	2.88
学校関係者評価を実施するために、設置課程・学科の関連業界等から委員を選出しているか	3.25
学校関係者評価結果を報告書にまとめているか	3.00
学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えたか	3.00
評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有できたか	2.38
改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)	
自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	2.67
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.57
自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	2.56
自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	2.44
学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	2.17
学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	2.17
教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか(モニタリング及び評価の結果を考慮して、学習サービスの改善・変更を実施しているか)	2.17
学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	2.38
学生及び保護者等が不満を抱いている場合や、学校側と意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	2.13
業界や地域社会等からの意見の収集・分析・応答の仕組ができているか(苦情及び要請への対応を含む)	2.38
教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)	
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	2.90

学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開しているか	3.11
[職業実践専門課程]認定学科の基本情報は、学校のホームページで公開するとともに、最新の情報に更新しているか	3.60
自己評価結果を公開しているか	3.00
学校関係者評価結果を公表しているか	3.33
9 財務	
財務基盤 (学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)	
教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	2.80
年度予算・中期計画が策定されているか	2.33
学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	2.20
予算・収支計画 (予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)	
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.17
予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	2.00
出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握しているか	3.80
収入と支出のバランスが取れているか	2.86
設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしていないか	2.80
監査 (財務について会計監査が適正におこなわれているか)	
私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	2.60
会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか	2.50

会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか	2.25
財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)	
財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	2.80
財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	2.80
10 社会貢献・地域貢献	
社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)	
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.64
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	2.50
地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備等を開放しているか	3.25
県専各連合会の若年者職業意識涵養事業(県の委託事業)に積極的に参加しているか	2.50
高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか(前出の県専各連合会主催事業以外のもの)いるか	2.78
ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)	
学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	2.67
目標・計画に基づく社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を実施しているか	2.27
教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしているか	3.38
学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励しているか	2.50
地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等(分野により研究・開発)を行っているか	2.30
11 国際交流(必要に応じて)	

留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)	
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	3.71
留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	3.67
留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3.55
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	2.71
国際交流に取り組んでいるか	3.13